

2 学期終業式

2、3年生の皆さんには去年の3学期の終わりの修了式の時、「桜の花が散ったあとには、もうすぐに次の準備がはじまっている。」という話をしたのを覚えていますか。桜の花が散った後、すぐに次の準備がはじまり、夏にはつぼみの赤ちゃんがもうすでにできています。それに倣って、皆さんも何かをやり終えた後には、次の準備に取りかかってくださいといった内容です。

今日はその続きの話をします。

桜は、秋にはいつでも花を開くことができる準備万端の状態なのですが、すぐには咲きません。厳しい冬の間は、芽は硬い皮をかぶって自分を一所懸命に守り、がまん強く春が来るのを待つのです。

今日の帰りがけに、校門横の桜の木をチェックしてみたら、それがわかると思います。

皆さんは、努力しても努力してもなかなか結果がでないということがありませんか。でも根気強く努力し続け、その努力が実るまで、諦めることなく、粘ってみましょう。そうすることで、一気に花が開き、大きな成長につながると思います。

さて、話が変わりますが、もうすぐ年納め、お正月ですね。冬休みには、ホッと心身ともに休憩する瞬間も大切にしてください。新しい年を迎えたら、大きな夢とは別に、1年間で達成できるような具体的な目標をしっかりと立て、それに向かって努力をしていってほしいと思います。

最後に、先日のNHKのニュースや朝日新聞などの報道で知っていることと思いますが、長尾中学校では、生成AIを使って色々な取り組みをしています。2、3年生にはChatGPTをiPadにインストールしました。この後、冬休みにChatGPTを使う機会について生徒の代表からも話があると聞いています。この取り組みにアドバイスを下さっている関西大学の水本先生も関西外国語大学の卯木先生も「この時代に使わないことはもうありえない」と仰っていました。AIは使い手の成長が必要です。AIを良いパートナーとできるように一緒に勉強しましょう。以上です。